

## 健康・生活

---

### 具体例

「来所時、毎回口頭での質問により、健康状態を確認する」

「理学療法士の作成した運動を中心としたリハビリテーションを行う」

「トイレ動作自立のため、トイレットペーパーで拭く練習を行う」

「ボタンの練習や更衣の練習を遊びながら行う」

## 運動・感覚

---

### 具体例

「ブレインジム体操で、日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善及び習得を行う」

「サーキットトレーニングなどの運動療育により、関節の拘縮や変形の予防、筋力の維持・強化を図る」

「公園での粗大運動遊びを通して、身体の使い方やバランス、微細運動の土台を築く」

「指先を使った微細運動で、スプーンや箸、書くことに繋がる練習を行う」

「散歩で季節を感じながら有酸素運動を行う」

## 認知・行動

---

### 具体例

「プログラムの前に、児童に対して、日付を質問し、数の概念の習得を図る」

「読み、書き、計算など興味のある内容、特性にあった教材を用いて支援する」

「色分けされたフェルトボールの教材を使って、数と空間の習得を促す」

「ピアノやリズム遊び、リトミックを通して、聴覚を活用する発達を促す」

「帰る時間を時計にシールを貼って知らせ、時間の概念の習得を図る」

「点つなぎで好きなキャラクターを完成させながら数唱を支援します」

## 言語・コミュニケーション

---

### 具体例

「プログラム中、指導員からの声掛けに対し、自分の考えを伝えたりするなど、言語を受容し表出する支援を行う」

「絵カードを活用し、環境の理解と意思の伝達が円滑にできるよう支援する」

「色や物など興味のあることに対して言語表出ができるように、言葉の代弁などで支援する」

## 人間関係・社会性

---

### 具体例

「指導員が介入しながら、小集団参加を支援する」

「手遊びを通じて、対人関係の発達を支援する」

「一人遊びから並行遊び、集団での遊びの発達を支援する」

※Re は一とてらすの支援の一部です。5 領域を総合的に考え、1 人ひとりのお子さんに合ったプログラムをスタッフで考えています。これらの他に理学療法士等による専門的支援も行っております。